

J. E. F ジュニアライダー予選競技課目 2005

時間 4' 50'' (参考時間)

競技会名		日付					審判員位置	
順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	観察所見	着眼点
1	A 収縮駢歩で入場 X 停止-不動-敬礼 収縮速歩で発進	10						駢歩の質と真直性 停止、移行と速歩
2	C 右手前蹄跡に入る MXK 中間速歩 K 収縮速歩	10						修正、歩巾の伸長とフレームの伸展
3	MとKでの移行	10						明確さと流暢さ
4	A 停止-4歩後退 収縮速歩で発進	10						停止、修正、後退の真直性と流暢さ 移行
5	FB 左肩を内へ B 左へ直径10mの巻乗り	10						角度、屈曲 平衡と修正
6	BG 左へハーフパス C 左手前蹄跡に入る CH 収縮速歩	10						ハーフパスの正しい態勢、修正と流暢さ
7	HXF 伸長速歩 F 収縮速歩	10						歩巾の伸長と運歩の修正、フレームの伸展
8	HとFでの移行	10						明確さと流暢さ
9	FAK 収縮速歩 KE 右肩を内へ E 右へ直径10mの巻乗り	10						角度、屈曲 平衡と修正
10	EG 右へハーフパス C 右手前蹄跡に入る	10						ハーフパスの正しい態勢、修正と流暢さ
11	CM間 収縮常歩 M 右へ回転 GH間 右へ半ピルーエット	10						修正、活発さ、屈曲と大きさ
12	GM間 左へ半ピルーエット Hへ収縮常歩で向う	10						修正、活発さ、屈曲と大きさ
13	常歩への移行からHまでの収縮常歩	10						修正、活発さと運歩の高揚
14	HSXP 伸長常歩	10			2			修正、歩巾の伸長とフレームの伸展
15	PF 収縮常歩 F 右収縮駢歩で発進 FA 収縮駢歩	10						常歩の質、真直性と移行の流暢さ
16	A 中央線上に入る DB 右へハーフパス	10						ハーフパスの正しい態勢、修正と流暢さ
17	BRMC 反対駢歩	10						修正、真直性、平衡と正しい態勢
18	C 踏歩変換	10						真直性、踏歩変換の流暢さと正確さ

J. E. F ジュニアライダー予選競技課目 2005

プログラムNo.	競技者名	所属	馬名	No.	備考
19	HEK KA	伸長駆歩 収縮駆歩	10		真直性、運歩の整正と歩巾の伸長 フレームの伸展
20		HとKでの移行	10		明確さと流暢さ
21	A DE	中央線上に入る 左へハーフパス	10		ハーフパスの正しい態勢、整正と流暢さ
22	ESHC	反対駆歩	10		整正、真直性、平衡と正しい態勢
23	C	踏歩変換	10		真直性、踏歩変換の流暢さと正確さ
24	MXK	斜手前変換、中間駆歩	10		真直性、整正 歩巾の伸長とフレームの伸展
25	K	収縮駆歩への移行と踏歩変換	10		収縮、真直性、踏歩変換の流暢さと正確さ
26	A X	中央線上に入る 停止—不動—敬礼	10		真直性、駆歩の質 停止と移行
		手綱を伸ばした常歩でAより退場			

計	270	
総合観察		
1. 運歩 (自由自在に変じ、かつ整正であること)	10	2
2. 推進氣勢 (馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟 後躯の踏み込みの良さ)	10	2
3. 従順性 (集中性、自信に満ちた演技力・運動の調和 軽快性及び無理のなさ、はみ受けと前肢の軽快性)	10	2
4. 騎手の姿勢、騎座：正確かつ有効な扶助	10	2
合 計	350	
得点から減点すべきもの		
運動の課目の誤りと運動をぬいた場合		
1回目 = 2点減		
2回目 = 4点減		
3回目 = 失権		
計		

審判員署名 _____